

はらむら



議会だより

第97号

平成21年5月8日発行

発行／長野県諏訪郡

原村議会

編集／議会広報編集委員会

TEL 0266-79-2111

FAX 0266-79-7951

☎ 391-0192



ご入学おめでとう

■平成21年■
**第1回
定例会**

- 3月定例会・第1回臨時会…………… 2
- 審議結果…………… 3
- 委員会報告…………… 4
- 視察報告…………… 6
- 一般質問…………… 7
- 広域連合・組合議会報告…………… 11
- 議会日誌…………… 14

3月定例会

平成21年第1回定例会は3月4日から19日まで、会期16日間で開催された。

本定例会では、「平成21年度一般会計予算」など村長提出議案等28件と陳情3件・議員提出議案等4件を審議した。議案の詳細は次ページに、委員会での審査の内容は委員長報告のとおりです。

主な議案

(本会議での内容)

- ◎平成21年度一般会計予算
(内容) 歳入歳出予算の総額35億8千万円。新規事業としては耐震補強工事(庁舎・中央公民館・中学校給食棟)、公共交通推進事業や八ヶ岳美術館のアスベスト除去・館内リニューアル工事などがある。

☆意見

- ・村の臨時職員で勤続10年になる人を辞めさせることは問題ではないか。
- ・生ごみ処理機(学校等の残飯処理)について、行政は何も管理してこ

一般会計に繰り入れるもの。

- ◎地域包括医療推進協議会設置条例
(内容) 総合的な健康づくり対策を積極的に推進するために、協議会を設置するもの。

なかつた。新規契約内容について庁内で充分検討して対応すべきであり、本予算に反対する。厳しい財政状況の中で、福祉・教育等緊急課題に対応した予算編成である。

- ◎平成20年度一般会計補正予算(第7号)
(内容) 定額給付金給付事業費補助金及び地域活性化・生活対策臨時交付金等による予算の増額。

国や県の地方再生対策、雇用創出事業費等が村への歳入増として反映している。村として、放課後子供対策事業等住民要望に応えることを求めて賛成する。

- ◎平成21年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計予算
(内容) 診療所改修工事(待合室・廊下等)により、利用者の利便性を高めるもの。

土地開発基金条例の一部改正
(内容) 基金2億円を3千200万円取りくずして、

- ◎保育所未満児棟建設事業請負契約の締結
(内容) 未満児入所希望にそうように、現園舎東側に新設し、年末頃までに竣工を目指すもの。

し、予算総額を37億2千926万6千とするもの。 ※「繰越明許費」とは、翌年度に繰り越して使用することができる経費。

第1回臨時会

平成21年第1回臨時会は2月23日に開催された。本臨時会では「平成20年度一般会計補正予算(第5号)」を審議した。審議の内容は次のとおりです。

- ◎平成20年度一般会計補正予算(第5号)

(内容) 繰越明許費として定額給付金支給事業及び保育所未満児棟建設工事・自然観察科学館屋根改修第2期事業などを計上。歳入歳出それぞれ1億8千312万9千円を追加

原村固定資産評価審査委員会の委員

おさお 上嶋 長雄さん (原村 柏木)
任期 平成21年 3月12日から
平成23年 7月22日まで

平成21年第1回臨時会 審議結果

議案等番号	議案名等	結果
《村長提出》		
議案第1号	平成20年度一般会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)

平成21年第1回定例会 審議結果

議案等番号	議 案 名 等	結 果
《村長提出》		
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同意 (全会一致)
議案第2号	土地開発基金条例の一部改正	可決 (全会一致)
議案第3号	手数料徴収条例の一部改正	可決 (全会一致)
議案第4号	地域福祉計画推進協議会設置条例	可決 (全会一致)
議案第5号	障害者福祉計画推進協議会設置条例	可決 (全会一致)
議案第6号	次世代育成支援行動計画推進協議会設置条例	可決 (全会一致)
議案第7号	老人福祉計画推進協議会設置条例	可決 (全会一致)
議案第8号	地域包括医療推進協議会設置条例	可決 (全会一致)
議案第9号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決 (全会一致)
議案第10号	平成20年度一般会計補正予算 (第6号)	可決 (賛成8・反対1・退席1)
議案第11号	平成20年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全会一致)
議案第12号	平成20年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算 (第2号)	可決 (全会一致)
議案第13号	平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	可決 (賛成8・反対2)
議案第14号	平成20年度下水道事業会計補正予算 (第2号)	可決 (全会一致)
議案第15号	南信地域町村交通災害共済事務組合を組織する町村数の減少及び事務組合の規約の一部変更 (清内路村の脱退)	可決 (全会一致)
議案第16号	長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更	可決 (全会一致)
議案第17号	原村道路線の廃止、変更及び認定	可決 (全会一致)
議案第18号	平成21年度一般会計予算	可決 (賛成8・反対2)
議案第19号	平成21年度国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第20号	平成21年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第21号	平成21年度有線放送事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第22号	平成21年度農業者労働災害共済事業特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第23号	平成21年度老人保健特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第24号	平成21年度後期高齢者医療特別会計予算	可決 (全会一致)
議案第25号	平成21年度水道事業会計予算	可決 (全会一致)
議案第26号	平成21年度下水道事業会計予算	可決 (全会一致)
〈追加議案〉		
議案第27号	平成20年度一般会計補正予算 (第7号)	可決 (全会一致)
議案第28号	平成20年度保育所未満児棟建築事業 (建築工事) 請負契約の締結	可決 (全会一致)
《議員提出》		
発委第1号	原村議会会議規則の一部を改正する規則	可決 (全会一致)
発議第1号	「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の期限延長に関する意見書提出 (内閣総理大臣他宛)	可決 (全会一致)
発議第2号	物価に見合う年金引き上げを求める意見書 (内閣総理大臣他宛)	可決 (全会一致)
発議第3号	福祉医療の受給者負担増額に反対する意見書 (長野県知事他宛)	可決 (全会一致)

委員会報告

総務産業常任委員会

委員長 小池 啓 男

議案7件、陳情2件を審査した。一般会計の2議案は賛成多数で、他は全会一致で可決すべきとした。

◎21年度一般会計予算

(賛成3 反対1)

☆地方交付税は、13億5千万円が計上されている。

国の「雇用創出推進費」等により、前年比4千万円増。☆基金よりの繰入金金は2億7千800万円(内、村債の返済に1億5千万円)。

☆新たな村債(借金)は、2億8千900万円。

☆普通建設事業費は前年比37・2%増の4億8千100万円。

- ・役場庁舎耐震補強工事
- ・美術館リニューアル(カーテン・ジュータン)とアスベスト除去工事。

- ・中央公民館耐震補強工事
- ・中学校給食棟地震補強、改修工事など大型の維持補修工事がある。

☆緊急雇用創出事業(県補助金)は819万円、7人の短期雇用を計画。

☆『遊歩道整備計画』

・もみの湯裏の遊歩道は価値があるのか再検討が必要。屋内ゲートボール場への道の階段は、危険ではないか。

・はちまき道路沿いの遊歩道整備は、住民に協力を呼びかけたらどうか。

☆『樫の木荘・もみの湯』・温泉貯湯槽の補修工事243万円。配管系統の腐食が異常に進行している。

村の指定管理者である(有)「樫の木」はどのような点検をしてきたのか、維持管理業務に問題がある。

・もみの湯の喫煙室設置は時代に逆行するとして予算に反対の意見があった。

☆『八ヶ岳自然文化園』

・アスレチック遊具の更新修理、撤去など500万円。遊具の基本的な考え方、構

想が必要ではないか。

・プラネタリウムのオーバーホールを計画すべき。

☆住宅用火災警報器の購入補助を要望したい。

☆栽培経費削減等のため、ソバコンバイン、ソバ乾燥機を各一台購入75万円。

☆村有林保育事業(間伐)船山十字の西、4haを計画。伐木の利用が課題。

◎土地開発基金条例の改正

基金の額2億円を1億6千800万円に変更し、3千200万円を一般会計に繰り入れるもの。(村は土地開発公社から、消防署東の旧諏訪バス回転場を取得する。)

◎有線放送事業会計

L C Vケーブル整備事業は、今年度約670戸の接続工事を計画、5年間の事業が終了する。原山地区等での接続可能戸数は、別荘等も含め約1千270戸となる。

行政連絡受信、災害時緊急連絡網などとしての加入が望まれる。

(陳情)原村商工会

◎村内公共事業の前倒し発注と、地元企業優先発注に関する陳情

建設産業などの現状について説明を受け、全会一致で可決すべきものとした。



美術館リニューアルとアスベスト除去工事



舟山十字路間伐予定地

社会文教常任委員会

委員長 小池 和男

付託は議案18件と陳情1件を審査した。

21年度予算7件・20年度補正予算5件。福祉関係の要綱を条例にする5議案を可決すべきとした。

議員より「審議結果」の表の議案4号・5号・6号・7号に関連し、「原村地域福祉計画等推進協議会設置条例」(案)の提出があった。趣旨は理解できる。一協議会一条例のほうが分かりやすいとの討論があり採決の結果、賛成少数にて否決。

議案4号・5号・6号・7号・8号は原案を可決すべきものとした。以上5条例は、平成20年度見直し「原村地域福祉計画」、を推進する為に各協議会を設置した。

(5) 第97号 はらむら議会だより

◎平成20年度一般会計補正予算(第6号)
☆合併処理浄化槽で原村の

土質に浄化力があるのか。

☆公営住宅に火災警報器が設置された。

☆阿久遺跡間伐事業は、21年度になる。

☆奨学金貸付事業の見直しの要望があった。

☆中学生議会で要望のあった、中学校北側階段手すり設置は、入札差金で施工。

◎平成20年度国民健康保険補正予算(第3号)

☆出産育児一時金2名分追加し、13名分となった。

◎平成20年度国保診療所補正予算(第2号)

☆基金利子の確定。

◎平成20年度後期高齢者医療補正予算(第1号)

「賛成多数で可決すべき」とした。

(賛成3 反対1)
☆保険料滞納による資格者証と、督促手数料について

審査。

☆国が制度を何度も変更しているような、問題の多い制度である。よって反対との意見。

◎平成20年度下水道会計補正予算(第2号)

☆流域下水道建設負担金不足分と区域外の受益者負担金収入。

◎原村道路線の廃止・認定
☆西部地区圃場整備終了に伴うものが主。

◎平成21年度一般会計予算
「賛成多数で可決すべき」とした。

(賛成3 反対1)

☆家庭ごみ問題は、住民と行政が努力してきたが水の泡、との意見があった。

☆美術館のアスベスト除去・リニューアルの工事が施行される。

☆生ごみ処理機は、パイロット事業。関係者が協力して対応すべき、との意見があった。

◎平成21年度国民健康保険

会計予算

☆特定健診の受診率を向上させる努力を望む。

◎平成21年度国保診療所会計予算

☆待合室・診察室等が改修の予定。

☆健康づくりには血糖値測定などの機器購入。

◎平成21年度老人保健会計予算
☆22年度精算になるまで継続する。

◎平成21年度後期高齢者医療会計予算

☆75歳になって6ヶ月間は、督促手数料を免除してほしい、との意見があった。

◎平成21年度水道事業会計予算

☆下水道事業会計へ8千万円の長期貸付を行う。

☆別荘地域の夏場・連休の大量使用に対応できるように原水の確保を計画的に進めてほしい。

◎平成21年度下水道事業会

計予算

☆水道事業会計より8千万円の長期借入を行う予定。

☆現状の接続率は95%である。利用料収入の増額を見込むには接続率を上げなければいけない。

〔陳情〕

提出者の説明を受け採択すべきものとした。

◎「物価上昇に見合う年金引き上げについて」の意見書採択の陳情書

意見書提出

事務調査報告

調査箇所

☆給食室・トイレ改修中学校。

☆アスベスト除去・リニューアルの美術館。

☆パイロット事業の生ごみ処理機。

☆保育所の安全確保の緊急通報、未満児棟。

☆村道阿久室内線。

陳情の審議

◎村内公共事業の前倒し
発注と、地元企業優先
発注に関する陳情書

陳情者 原村商工会
会長 五味 光亮

他1名
採択 (全会一致)

陳情者 長野県地震
対策強化地域連絡協
議会

会長 茅野市長 柳
平 千代一

採択 (全会一致)
意見書提出

◎地震防災対策強化地域
における地震対策緊急
整備事業に係る国の財
政上の特別措置に関す
る法律の期限延長を求
める意見書提出に関す
る陳情書

◎「物価上昇に見合う年
金引き上げについて」
の意見書採択の陳情書

陳情者 全日本年金
者組合諏訪支部
委員長 今井 進
採択 (全会一致)

意見書の提出

◎「地震防災対策強化地
域における地震対策緊
急整備事業に係る国の
財政上の特別措置に関
する法律」の期限延長
に関する意見書

提出者 日達 徳吉
宛先 内閣総理大臣他

◎福祉医療の受給者負担
増額に反対する意見書

提出者 菊池 敏郎
宛先 長野県知事他

◎物価に見合う年金引き
上げを求める意見書

行政視察

議会だより編集委員会

委員長 日達 徳吉

1月27日～28日

町村議会広報研修会

「議会だよりのチェック
ポイント」についての研修
会が、松本市浅間温泉文化
センターで開催され参加し
た。

檜原村議会視察

東京都西多摩郡檜原村の
議会だより編集委員4名と
議長、事務局2名の皆さん
と編集、村政全般について
情報交換をした。

議会に対する住民の理解
と関心を深める努力が、要
請されていることに鑑み、
議会広報の向上のための研
修。内容は議会だよりの発
行の意義は、議会と住民を
つなぐもので、議会活動を
正しく理解してもらうもの、
行政の広報と議会だよりの
違いを出す。編集会議では
主な議論の内容や、問題点
や写真の確認が必要。表紙
は思わず手にとって見たく
なるような写真が良い等の
講義であった。



檜原村議員との懇談

人口は、2千872人で1千
231世帯で議員10名。檜原村
議会だよりは要綱があり要
綱にもとづいて発行してい
る。おもなものは、解かり
やすく、読みやすい、中学
生でも読める当用漢字を使
用する。禁止事項や掲載す
る内容等を決めてある。又
定例会で審議された議案と、
議決結果を個人名までのせ
である。